

# ～つなぐ～

医療法人 橋会  
東住吉森本リハビリテーション病院

2020. 1

Vol.10

## 当院の訪問リハビリは 個別性を重視したリハビリを実施しています

当院は退院後のフォローアップ体制として外来リハビリ・通所リハビリ・訪問リハビリを揃えており、患者様の退院後の生活をサポートしています。

### <訪問リハビリテーションとは>

訪問リハビリテーションとは理学療法士(PT)、作業療法士(OT)、言語聴覚士(ST)が利用者様の自宅を訪問し日常生活の自立を支援する為にリハビリテーションを行うサービスの事です。



### <当院の訪問リハビリテーションの特徴>

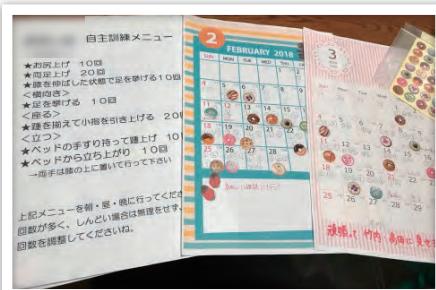
当院の訪問リハビリは、退院された患者様を対象に、3ヶ月間集中的に実施します。退院後に介護サービスのプランニングをするケアマネージャーさんからも、ご好評の声をいただいています。

また、入院中から訪問リハビリの必要性を検討し入院担当のリハビリスタッフと密に連携が行える為、退院直後からスムーズに訪問リハビリに移行することが可能です。

#### 訪問リハビリ件数



◀調理訓練で患者様が作りました



おうちの環境で洗い物の訓練▼



自主トレーニングも提供しています▶

### <患者様・ご家族様の声>

- ・退院する時は家の事が出来るか不安だったけど帰ってからリハビリの方に見てもらえて安心した
- ・家のことができるようになって家族の負担を減らすことができた
- ・訪問リハビリの日は化粧やおしゃれをするようになり生活にメリハリがついた

注）当院は入院患者様以外の利用者様のお申込みはお受けしておりません。

# 健康教室

## 第6回 ～血液検査の見方～



健康診断などでおこなう採血や結果をみても「どこをみればいいの？」となることはありませんか。



今回の健康教室では

血液検査の見方をご紹介していきたいと  
思います！

赤血球の数が減ると酸素の運搬が低下し貧血を起こす

検査項目	説明	基準値／単位	病気とのつながり
白血球（WBC）	白血球数のこと。 体内に炎症があると血液中に現れる蛋白質の量を測定する。	4~9／10 <sup>3</sup> /ul	急性感染症などの炎症やストレス、白血病など
赤血球（RBC）	赤血球数のこと。	3.8~5.4／10 <sup>6</sup> /ul	多血症、
ヘモグロビン（HGB）	赤血球中にある鉄を含む血色素で、体内に酸素を運ぶ役割をする。	11.5~15／g/dl	腎臓障害による貧血、悪性腫瘍など
血小板（PLT）	血液中の血小板数のこと。	150~350／10 <sup>3</sup> /ul	多血症、白血病、紫斑病、肝硬変など
AST（GOT）	肝臓、心臓などに多く含まれているアミノ酸代謝酵素、肝臓や心臓機能の検査でみられる。	12~35／U/l	肝臓疾患、心筋梗塞などの心臓疾患など
ALT（GPT）	肝臓に一番多く含まれている。 細胞が壊れすぎてしまうと血液中にALTが漏れ出してしまう。	5~30／U/l	
ALP	肝臓や骨、小腸に多く含まれる。 肝臓やその流出経路に異常があるかどうかが分かる。	109~344／U/l	肝炎、閉塞性黄疸などの肝臓や胆道の病気、骨疾患、悪性腫瘍など
LDH	全身の組織に分布している。 主に各種疾患の有無を調べるためにふるい分けの検査。	110~240／U/l	肝臓、閉塞性黄疸などの肝臓や胆道の病気、肺や腎臓の病気など
BUN (尿素窒素)	腎臓の機能をみる検査。	8~20／mg/dl	糸球体腎機能低下、高たんぱく接種、感染症、多尿など
クレアチニン	腎臓の働きが正常かどうかを見る。	0.4~0.8／mg/dl	腎機能障害
アルブミン (ALB)	血液中で最も多い蛋白質で肝臓で作られている。	3.2~5／g/dl	肝臓障害、ネフローゼ等腎障害、栄養不足
CRP	身体の中で炎症や感染、組織の損傷がある時に血液中に増える蛋白質のこと。	0~0.3／mg/dl	炎症や感染があるとき
CEA	癌の存在を示唆する腫瘍マーカー この数値が高い場合は消化器系の癌の可能性が高い。	5.0以下／ng/ml	悪性腫瘍(肺癌、大腸癌、胃癌、肺癌、肝癌、乳癌など)

いかがでしたか？ 血液データの結果で、様々な病気との繋がりが見えてきますね。  
今回ご紹介した検査項目が基準値から外れていても、必ずしも病気に罹っているという訳ではありません。食生活・運動習慣等の生活習慣を見直すことで改善が見込めるものもあります。

採血の結果を病気の“サイン”として、自分の健康を考える一助にして下さい。  
どうしても、体調が悪く不安な場合は専門の病院への受診をお勧めします。



## 橋会フォーラム/QC活動発表会

令和元年 11 月 17 日（日）に当院の母体である橋会のフォーラムがありました。今回のテーマは「共に活かし支えあう共育の輪」でした。

橋会では業務改善に取り組む活動の一環として、QC 活動を行っており、各関連施設で精力的に取り組んでおります。当日は前年度に各施設で優勝した班の活動報告があり、各施設の様々な取り組みを興味深く聞くことができました。また永年勤続表彰や元読売テレビアナウンサーの清水健氏の特別講演「大切な人の『想い』とともに」もあり、充実した時間を過ごしました。



森本理事長からのご挨拶



昨年度最優秀チームの発表

## カイゼン活動発表会

本年度より上記の話の中にもありました QC 活動がより業務に直結できるようにと名称がカイゼン活動に変わりました。日々の日常業務の中での問題に対して、現状把握、要因解析から真の問題点を見つけて出し、それに対する対策、効果の確認により業務の改善を図っています。今年度、当院は 3 チームがカイゼン活動に取り組み、12 月 9 日に発表しました！優勝チームには豪華賞品と次年度のフォーラムでの発表の権利が与えられます。優勝しなくとも、日々の問題に向き合って、業務の効率化を図ることが重要です。

皆様、お疲れ様でした。



作業療法士・言語聴覚士チームの発表の様子



優勝後の一枚

今年度は「作業療法士・言語聴覚士チーム」が「高次脳機能外来の提案率を上げる」というテーマを取り組み、見事優勝を勝ち取りました！今後も日々の業務の効率化を図り、患者様に還元できるように頑張ってまいります！

# 認知症のあれこれ

認知症という言葉を最近よくテレビやラジオで耳にしますよね。

『最近物忘れが多くなってきたな』と心配になっている方はぜひ参考にしてみて下さい。

物忘れの内容	老化による物忘れ	認知症による物忘れ
物忘れの範囲	一般的な知識（地名や人名など）  体験の一部 * 食事を食べたことは覚えているが、何を食べたかを忘れる。 * 眼鏡をどこにしまったか忘れる。 * 旅行に行った地名を忘れる。	自分が経験した出来事  体験した全体 * 食事をしたこと自体、忘れる。 * 眼鏡をしまったこと自体、忘れる * 旅行に行った事自体、忘れる。
進行	進行・悪化しない	進行していく
日常生活	支障なし	支障あり  * 何度も同じことを聞く * 洗濯機の使い方がわからなくなる。 * 鍋を火にかけっぱなしで出かける。 * 慣れた道で迷子になる。
物忘れをした自覚	自覚している。  * 「うっかり」が多くなったことを認める。 * 思い出そうとしたり、思い出すまでに時間がかかる。 * ヒントがあれば思い出せる。	自覚がない  * 自分が忘れていることに気がついていない。 * ヒントがあっても思い出せない。
学習能力	判断力や理解力には問題はない。	新しいことを覚えられない。 判断力や理解力が低下する。 * 料理や掃除など順序だてて行動することができない。
日時の見当識	今日は何月何日何曜日か分かる。	今日が何月何日何曜日がわからない。 * 季節に適した服装が選べない。
感情・意欲	保たれている。	怒りっぽくなる。 やる気がないように見える。 疑い深くなる。

(出典：認知症診察ガイドラインを元に)

～次回からは認知症の方への対応について載せていくたいと思います～





## 祭りのあと

東住吉森本リハビリテーション病院  
院長 服部 玲治



はじめに言っておきます。ラグビーワールドカップ・ロスでコラムを書く気力もなく、今回は上手く纏まとったお話が出来るかどうかわかりません。至福の余韻に浸りたいのに、祭りの後の寂寥感の何と深いことか。日本でラグビーを愛するものにとっての正に一生に一度の経験でした。日本代表の当事者たちにとっては一世一代の大仕事だったことでしょう。日本ラグビーフットボール協会メンバーズクラブのサイトで 240 日に及ぶ大会前の合宿を追い続けていたものとして、彼らの努力は想像を絶するものであったことを、また、綿密に練られた計画のもとに遂行されたものであるということを、少し垣間見ただけですが、声を大にしてお伝えしたい。成し遂げた成果は奇跡ではなく必然であったと当事者たちは言い切ることが出来ると思います。この結果を私も信じてはいました（Vol.7 のコラム「開花宣言」を再読ください）が、ほら思った通りだったと偉そうなことは言えません。開幕のロシア戦の選手たちのあまりの過緊張に今後を心配し、アイルランド戦前には勝利を疑い、サモア戦では最後の4つ目のトライまでヤキモキし、スコットランド戦では、台風で試合中止となって決勝トーナメントに進むのもいいかと思ってしまいました。沢山の選手、コーチたちのインタビューを読みましたが、彼らは異口同音に、プランを信じて、仲間を信じて、自分を信じて、各々の役割を遂行できたのが結果に繋がったと言っていました。信じきれなかった自分が恥ずかしい。

さて、彼らの言葉からは、「信じる」とともに、「役割」、「遂行」というキーワードが浮かび上がります。目標に向かって行うべきことを、個々が信じることによって、キツい合宿を何度も何度も乗り越えて作り上げたものが『ワンチーム』です。『ワンチーム』とは、馴れ合いで集まるということではありません。個々が各々の役割を責任を持って果たすことが前提です。責任の所在を曖昧にカバーし合うのではなく、各々の役割を遂行できる集団、自分以外のものが自分の役割以外を遂行出来ると信じ合える集団になるということです。信頼感のなかで起こるミスに対しては、喜んでみんなでカバーし合うことが出来ます。絶対的キャプテンのリーチ・マイケルでさえ、パフォーマンスが悪ければ、先発を外されました。しかし、リーチは腐ることなく、他の選手もそれがチームに必要であることを信じ、その状態での各々の役割を全うし最高の結果を出すことが出来たのです。

日本ラグビー界で有名な言葉『ワン フォー オール、オール フォー ワン (One for all, All for one)』は、本来「一人はみんなのために、みんなは一人のために」という意味ではありません。「一人はみんなのために、みんなは一つの目的のために」という意味です。いまや、商売でも会社でも病院でも厳しい淘汰にさらされ、何となくやっていても成り立つ世の中ではありません。閉塞感に苛まれた日本に大きなうねりを巻き起こした『ワンチーム』は、信は力なりを体現していました。我々もリハビリテーション病院の使命をとことん考え、目的を達成する集団になっていきたいと思います。



## 医療法人 橋会 理念

1. 患者さんの立場に立った、対話のある医療を提供するために努力します。
2. 地域医療施設との連携を深め、地域医療に貢献するために努力します。
3. より良い患者サービスをするために、働きがいのある職場環境の改善・維持に努めます。

## 東住吉森本リハビリテーション病院 基本方針

1. 患者さんと共に障害の克服に努め、家庭や社会への復帰を目指します。
2. 全人的医療を行うため、全職員が連携して患者さん一人一人に統合的アプローチを行います。
3. 地域医療機関と連携し、患者さんとそのご家族を支える環境構築に協力して、暮らしを応援します。
4. 職員が意欲を持って働くことのできる病院を目指します。

## ボツリヌス治療情報

### ボツリヌス療法

(ボトックス外来 水曜午後 完全予約制)

手足がつっぱり、筋肉が緊張して動かしにくいなどの症状、  
脳卒中の後遺症である「痙攣」の可能性があります。

発症から時間が経っている場合でも諦めずに、まずは下記までご相談下さい。



## 編集後記

編集室

新年あけましておめでとうございます。令和となり、初めての新年を迎えたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

さて、今号は広報誌～つなぐ～が発刊されて、早いもので区切りの10号になります。皆様、楽しんでいただけていますか？編集室への励みの言葉お待ちしておりますよ♪

今後も院内の情報や、皆様の生活や健康に役立てられるような耳寄りな情報を伝えできればと思っております。

今年もよろしくお願ひ致します！



## 病院概要

〒546-0022 大阪市東住吉区住道矢田 4-21-10

TEL 06-6701-2121 (代)

URL <http://www.tachibana-med.or.jp/morimoto-riha/>



### <病院までのアクセス>

- ✿近鉄南大阪線 矢田駅から徒歩 約15分
- ✿大阪シティバス 天王寺から住道矢田下車 約2分
- ✿北港観光バス 西田辺から住道矢田8丁目下車 約3分

